

6. はげしい火山活動でできた地層・有馬層群



有馬層群からできている丹生山地の山なみ

新 生 代	第四紀	完新世	1万
		更新世	170万
	第三紀	鮮新世	500万
		中新世	2,500万
中 生 代	白堊紀	古第三紀	6500万
		白堊紀	1.5億
	ジュラ紀	ジュラ紀	2.1億
		三疊紀	2.5億
古	生	代	

今から7500万年～7000万年前、中生代の白亜紀（はくあき）後半といえば恐竜のいた時代ですが、神戸はもちろん西日本全体にはげしい火山活動がおこりました。この火山活動によって火山灰が降りつもったり、溶岩が流れたりしてできた地層が有馬層群です。

ふつう地層といえば川の流れによって運ばれた砂や泥がたまってできるものと考えられますが、有馬層群の地層はそうではありません。地下のマグマが地上にふきだしてそのまま固まった火山岩（溶岩）、ふきだした物質がまわりの岩石や泥といっしょに流れだしてかたまった地層、空中に飛び出した火山灰がたまってできた地層などほとんどが火山の活動による物質からできているのが有馬層群です。ですから地層としてあつかわないで火成岩と考えてもいいものです。

有馬層群は、北区の丹生山地と三田の北の山地に分布しています。

有馬層群と同じ時代に、地下深くでマグマが冷えかたまったのが六甲山地でみられる花こう岩です。有馬層群をつくった火山のマグマは流紋岩質のもので、この花こう岩もよく似た組成のもので同時代のものです。地表で有馬層群をつくった火山活動がおこっていたとき、地下深くでは花こう岩ができつつあったと考えられます。



有馬層群は流紋岩質の火山活動の産物である（北区山田町）

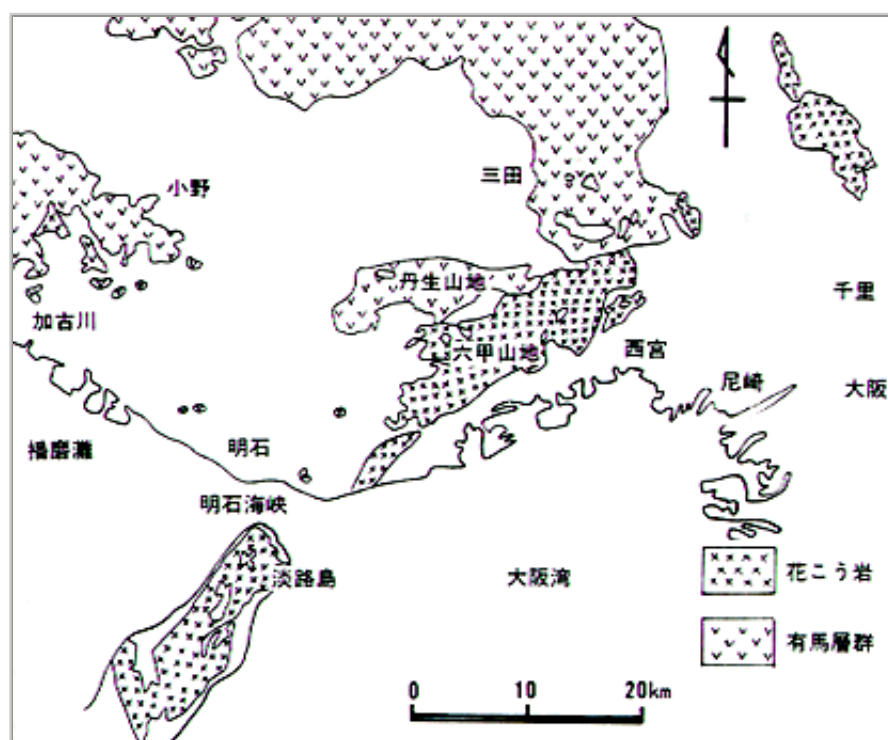


図8 有馬層群と花こう岩類の分布

